

エフエムふじごこ 第 37 回番組審議委員会議事録

1. 開催日時 令和 7 年 7 月 29 日（火曜日） 18:00～19:00

2. 開催場所 (株)CATV 富士五湖 2F 会議室

3. 委員出席 番組審議委員総数 12 名 出席委員数 11 名

出席委員の氏名 小野政秋、飯島武、荒井由香利、赤尾緑、勝俣美季
小俣厚、宮下敦、小澤輝展、後藤真一、赤池優樹、白須一政

欠席委員の氏名 半田初幸

放送事業者側出席者名 武川以爾身、武川哲也、後藤健

4. 議 題 特別番組実施報告

5. 議事概要 「カングージャンボリーラジオ」の実施結果報告

6. 審議内容

①「カングージャンボリーラジオ」について

2025 年 5 月 10 日（土）に山中湖で開催されたイベント「ルノーカングージャンボリー」に合わせ、特別番組「ルノーカングージャンボリーラジオ」を 8 時間の生放送でお届けしたことの説明。

放送日時 2025 年 5 月 10 日（土） 午前 6 時から午後 2 時まで。

放送内容 イベント会場からの生中継・ゲストトーク・音楽とエンターテインメント
イベント参加予定のカングーオーナーから事前に募集したメッセージと
楽曲やイベントにマッチした選曲を交えつつ、リスナーの皆様も一緒に楽しめる構成。

番組の目的 山中湖という地元の観光スポットを舞台に、車と自然を愛する人々が
集うイベントを広く紹介することで、地域の活性化とエフエム富士五湖の地域密着型放送局としての役割を果たします。

結果

・昨年と比較し、リスナーさんのメッセージも増えました。「あとから番組を聴く方法はないか?」「来年こそは嫁さんと家族全員でまた Kangoo ジャンボリーに参加したいと思います。」などの声も頂き、放送しながら今年も楽しい放送だとスタッフ全員が感じながら放送出来ました。そして、何より、オーナー様のカングー愛

をラジオを通して伝えられた点も良かったと思います。事前に番宣も大量にオンエアした為、オーナー様以外の周知にも繋がったと感じております。

7. 番組審議委員からの意見

- ・アーカイブコンテンツ含め、番組コンテンツリーチを高める施策を検討。

2025 年は実施しなかったが、Yahoo!ニュースなども昨年は載っていて目立った

- イベントコンテンツで、明らかにラジオに向かない限定車発表や、じゃんけん大会は参加した方へのインタビューなどを通して、疑似体験して頂くようなスタイルを検討するべき

- リクエストではなく、フランス楽曲をセレクトして放送することで、全体的なフランス感を演出できるのでは？ノスタルジーFM を参考に。

- アーカイブコンテンツ (YouTube) はダイジェスト版も検討。

→2025 年の再生数などをみながら、2026 年度検討。

8. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容

- ・ 2026 年度はプレスリリースや SNS 発信を強化し、デジタル上での番組認知拡大を図ります。
- ・ 限定車発表やじゃんけん大会といった一見ラジオに向かないイベントも、現場参加者の声やインタビューを交えることで、リスナーが“疑似体験”できるスタイルを検討いたします。音声メディアならではの臨場感づくりを重視し、イベント後の特別番組やダイジェスト制作も視野に入れます。
- ・ リクエスト形式に加え、テーマに沿った選曲（例：フランス楽曲特集）を取り入れることで、番組全体の世界観をより明確に表現いたします。
- ・ 2025 年度の再生数や視聴傾向を分析し、2026 年度にはフルバージョンに加え、ダイジェスト版やショート動画の展開を検討いたします。より多くの視聴者にアクセスいただけるよう、SNS との連携や再生リード導線の最適化も進めてまいります。

9. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 ①自社番組内において放送

②事務所への備置き

③自社ホームページへの掲載 (<https://www.fm2255.jp/>)

公表の内容 番組審議委員会翌日の自社番組内において、ニュース形式で開催と簡単な内容を伝え、詳細な内容についてはホームページへの掲載を告知した

以上